

府中アイセンター通信 Vol.2 発行日 2022年10月

■ 2021 年度診療実績 ■

項目	件数	項目	件数
白内障手術	1,802 眼	硝子体手術	443 眼
内両眼同時施行 ※	364 眼	内白内障同時施行	283 眼
	20%	緑内障手術	111 眼
内多焦点眼内レンズ挿入	132 眼	内白内障同時施行	57 眼
治療的角膜切除術 (PTK)	21 眼	涙道	2 眼
紹介件数	2,321 件	逆紹介	1,045 件

※同日に両眼手術を行い、『一度にすませたい!』『術後の診察回数を減らしたい!』という患者さんのご要望や『メガネがわずらわしい!』という患者さんのご要望にも種類豊富な多焦点レンズを揃え、3名の常勤医師(担当医師:三島・服部・上野)がお応えしております。

■ 担当医師 診療分担表 ■

	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~11:45	立花	交替制	下村 角膜関連	上野	友田	交替制
	大久保	立花	菅原 ブドウ膜炎	野本 緑内障	立花	交替制
	服部	大久保	三島		三島	窪田
		上野	上野	服部		
午後 2:00~2:45	※ ¹ 初川 小児眼科 ※ ¹ 下村 角膜関連	※ ² 立花 屈折矯正	下村 角膜関連	※ ² 立花 屈折矯正	立花	
	立花	大久保	多田 涙道関連	大久保	三島	
	大久保		上野	服部	林 ロービジョン	

※¹...第1・3週 初川、第2・4・5週 下村

※²...コンタクト外来 第2・4週火曜日、第1・3週木曜日

オルソケラトロジー 第1・3・5週火曜日



■治療的表層角膜切除術（PhotoTherapeutic Keratectomy:PTK）について■

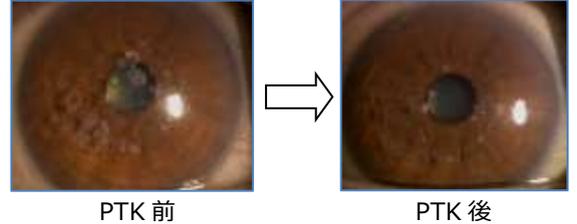
アイセンターでは、顆粒状角膜変性症やアベリノ角膜変性症などの角膜ジストロフィー、帯状角膜変性など角膜の混濁による視力障害のある症例に対し、エキシマレーザー照射によって混濁した角膜の表層部分を削り取り、角膜の透明性を向上させる PTK の実施が可能です。これまでに 83 症例に実施しております。

PTK を行うと、角膜の上皮や実質の一部を切除するため角膜の厚みが減ります。そのため、裸眼視力がもともと良い方は遠視化し、近視だった方は近視が減ります。

手術後は、角膜上皮が再生するまでの約 1 週間治療用コンタクトレンズを装着していただきます。その間、痛みがありますが内服薬と点眼薬とでコントロールいただきます。

また、治療効果を実感できる視力回復までは 2～3 ヶ月かかります。

常勤の立花医師、非常勤の友田医師が担当しておりますので、対象の患者さんがおられましたらご紹介お願い致します。



<PTK 治療の流れ>



■ロービジョン外来について【毎週金曜日 15 時 30 分】■

当院では完全予約制にて、ロービジョン外来を毎週金曜日の午後に行っています。

見えにくさでお困りの方に対して拡大鏡、拡大読書器、遮光眼鏡の選定が主なものですが、その他音声や触覚を利用した補助具の提案もご要望によっては試していただくことが可能です。

当院で所有している補助具のみに限りませんが、ご購入に際して 1 週間貸し出すシステムを取り実際の生活の中で試していただいた上でご検討いただけます。

ロービジョングッズも多数揃えています。

視覚補助具を扱っている業者との連携がありますので必要に応じて他の器具もお取り寄せして試していただくことも可能です。

実際に網膜色素変性症で遮光メガネを処方させていただいた方が、翌年お仕事に使いたいとのことで携帯用の拡大読書器を希望され購入に至りました。大変満足いただいております。



また、白杖の歩行訓練を希望された方は近所の人目が気になるとのことで訓練を躊躇されておりましたが、当院に歩行訓練士の方に来ていただき歩行訓練を行った事例もあります。

日常生活でお困りの患者さまがいらっしゃいましたら、どんな些細なことでも結構です。

ご紹介いただけましたら、患者さんにとってのベストを考えご対応させていただきます。



受付時間	連絡先
月～金曜日 午前 9 時～午後 8 時	電話 0725 (40) 2147
土曜日 午前 9 時～午後 5 時	FAX 0725 (40) 2148

お急ぎの場合は、府中アイセンター直通ダイヤルへ 0725 (90) 5123